

# 伊藤忠エネクス株式会社

(東証プライム 証券コード：8133)

## 2026年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明会資料（兼 補足説明資料）

2025年10月31日

## ご注意

資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り及び当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。

また、当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報を基礎として作成した見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。したがって、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

本資料の数値について、特に断りのない場合はすべて国際会計基準（IFRS）ベースで記載しています。

# 業績ハイライト

## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

- 「当社株主帰属中間純利益」は**69億円**となり、通期計画に対する進捗率は43%。
- **基礎収益**（一過性損益を除いたもの）は**67億円**。
- 産業ビジネス事業の需給オペレーション及び産業ガス販売事業が好調に推移したものの、カーライフ事業の新車・中古車販売台数及び台当たり粗利益減少や前年同期における電力・ユーティリティ事業の太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動等により当社株主帰属中間純利益は減益。

売上収益

**4,117**億円（前年同期比△5.8%）

営業利益

**112**億円（前年同期比△11.9%）売上  
総利益**442**億円（前年同期比△3.2%）当社株主帰属  
中間純利益**69**億円（前年同期比△11.9%）



# 目次

---

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）決算概要

- 1) 全社概要
- 2) セグメント別概要

## 2. Appendix

# 1. 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

## 1) 全社概要

# 2026年3月期第2四半期（中間期） 決算/サマリー

(億円)	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減
売上収益	4,372	4,117	△256
売上総利益	457	442	△15
販管費	▲341	▲339	+2
固定資産損益	▲2	0	+2
営業利益	127	112	△15
持分法による投資損益	11	5	△7
当社株主帰属中間純利益	78	69	△9
売上総利益に対する販管費率	74.6%	76.5%	1.9 pt の悪化

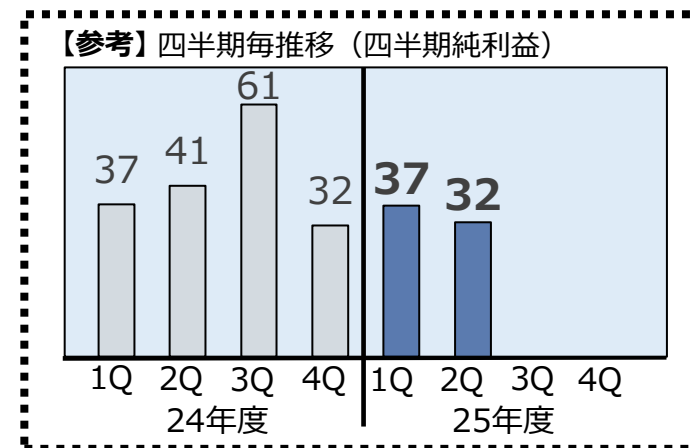
	24年度 実績	25年度 実績	増減
中間配当（円/株）	28	31	+3

- ❑ 「当社株主帰属中間純利益」は69億円となり、通期計画に対する進捗率は43%。
- ❑ 基礎収益（一過性損益を除いたもの）は67億円。
- ❑ 産業ビジネス事業の需給オペレーション及び産業ガス販売事業が好調に推移したものの、カーライフ事業の新車・中古車販売台数及び台当たり粗利益減少や前年同期における電力・ユーティリティ事業の太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動等により当社株主帰属中間純利益は減益。
- ❑ 中間配当は前年実績から3円増配の31円/株。（期末配当予想：31円、年間配当予想：62円）

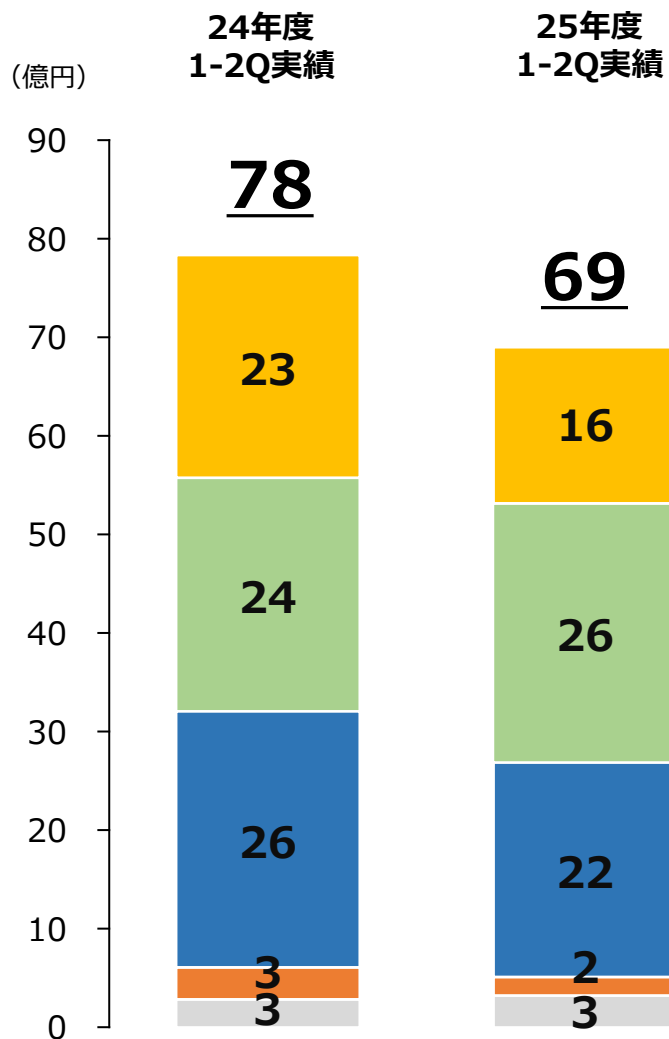
25年度 通期計画	進捗率
--------------	-----

245	46%
-----	-----

160	43%
-----	-----



# セグメント別 当社株主帰属中間純利益



## 主たる増減要因

### ■ カーライフ(前年同期差：△7億円、計画進捗率：33%)

自動車ディーラー事業及び石油販売事業が共に低調に推移し減益

### ■ 産業ビジネス(前年同期差：+3億円、計画進捗率：56%)

アスファルト販売事業は在庫影響により減益した一方、需給オペレーション等が奏功し全体で増益

### ■ 電力・ユーティリティ(前年同期差：△4億円、計画進捗率：64%)

電力販売が堅調に推移した一方、前年同期に計上された一過性利益の反動により減益

### ■ ホームライフ(前年同期差：△1億円、計画進捗率：7%)

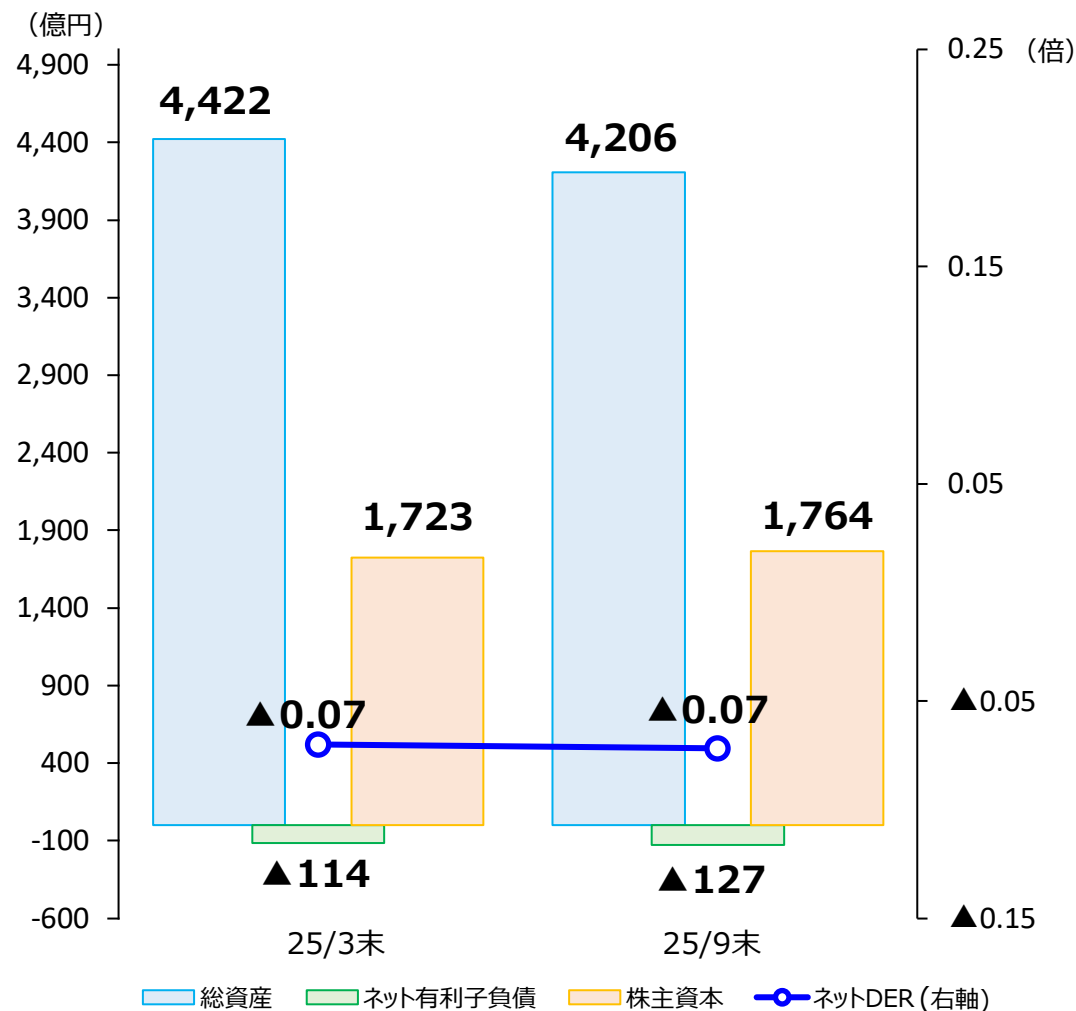
LPガス販売事業における利幅の改善や子会社統合に伴う経費削減の一方、在庫影響により減益

### ■ 共通(前年同期差：+0億円)

## 季節・市況要因による営業債権減少等で総資産減少

- **総資産** : 季節・市況要因による営業債権減少等で前期末比**216億円**減少し、**4,206億円**。
- **株主資本** : 四半期純利益の積上げ等により、前期末比**41億円**増加し、**1,764億円**。

(億円)	25年3月末 実績	25年9月末 実績	増減
総資産	4,422	4,206	△216
ネット有利子負債	▲114	▲127	△13
株主資本	1,723	1,764	+41
株主資本比率	39.0%	41.9%	+2.9 pt
ネットDER	▲0.07倍	▲0.07倍	△0.00 pt



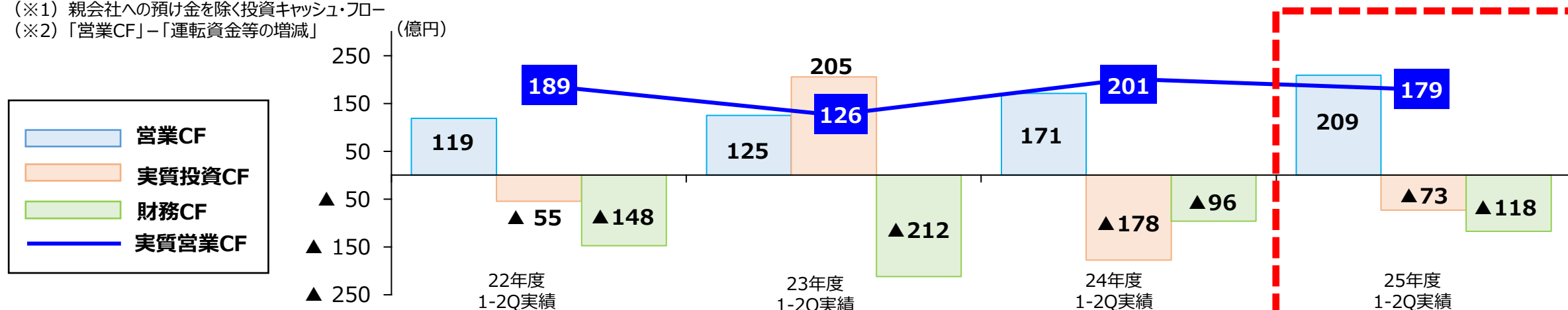


# キャッシュ・フロー 堅調な実質営業CFの創出を継続

(億円)	22年度 1-2Q実績	23年度 1-2Q実績	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	119	125	171	209
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲55	5	▲78	▲73
親会社への預け金	-	▲200	100	-
実質投資キャッシュ・フロー(※1)	▲55	205	▲178	▲73
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲148	▲212	▲96	▲118

実質営業キャッシュ・フロー (※2)	189	126	201	179
--------------------	-----	-----	-----	-----

(※1) 親会社への預け金を除く投資キャッシュ・フロー  
(※2) 「営業CF」-「運転資金等の増減」

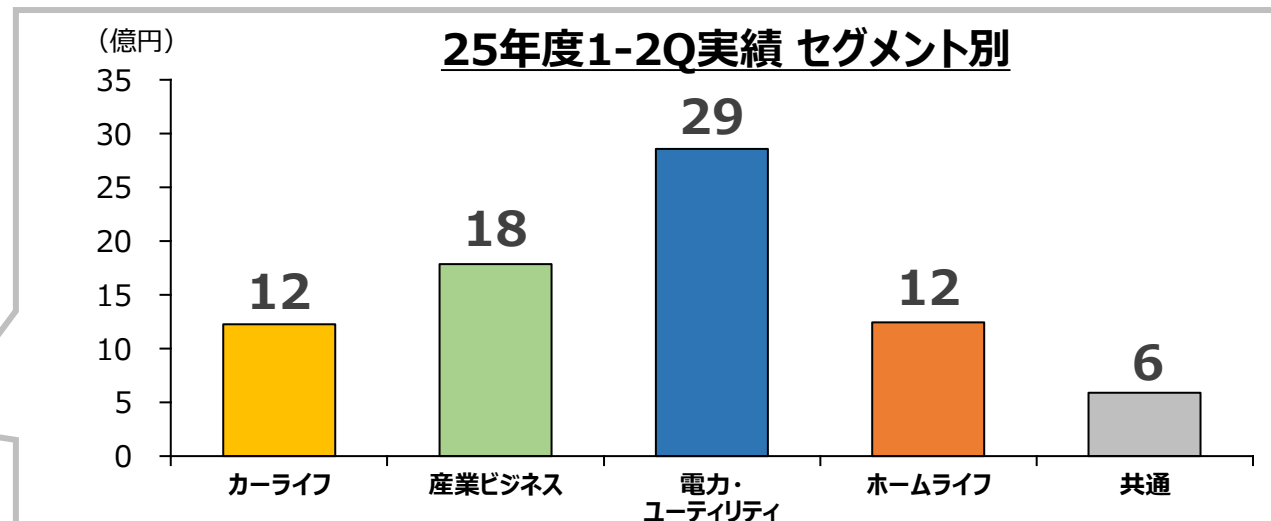
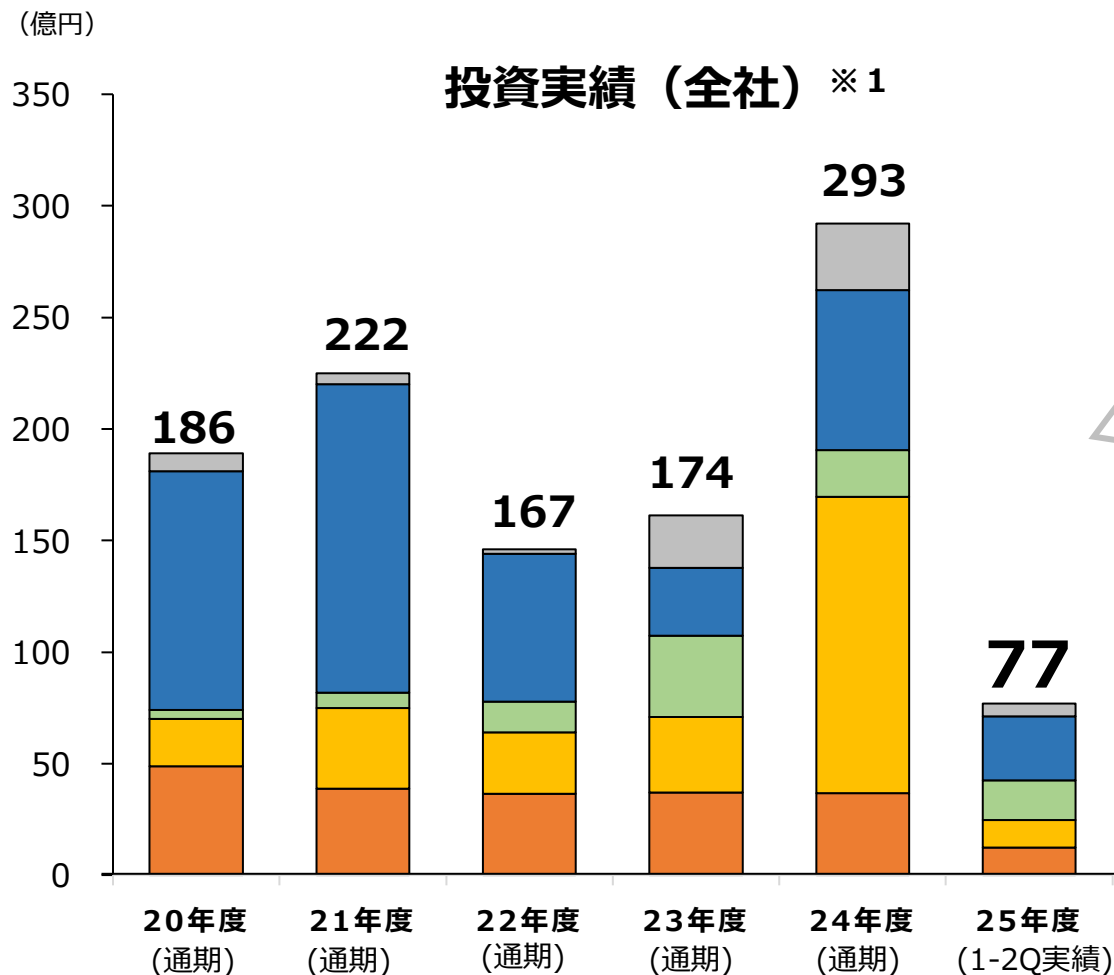


# 投資の推移

ENEX2030

くらしの原動力を創る

## LNG火力発電所増設、PV投資、LPガス営業権の買収等を実行



### 主な新規・戦略投資実績

カーライフ	受発注システム開発 等
産業ビジネス	改質アスファルト事業投資、苛性ソーダタンク新設 等
電力・ユーティリティ	LNG火力発電増設、PV投資 等
ホームライフ	LPガス営業権買収、DX関連投資 等
共通	—

(※1) 投資によるキャッシュアウトのみの数値であり、キャッシュインは含みません。

# 1. 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

## 2) セグメント別概要

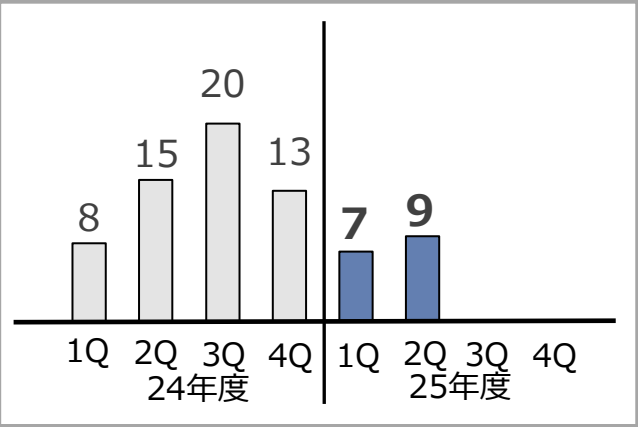
## セグメント別業績

(億円)		24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	増減率 %	25年度 通期計画	進捗率
■ 全社	売上収益	4,372	4,117	△256	△5.8%	—	—
	営業利益	127	112	△15	△11.9%	245	46%
	当社株主帰属中間純利益	78	69	△9	△11.9%	160	43%
■ カーライフ	売上収益	2,986	2,892	△95	△3.2%	—	—
	営業利益	48	29	△19	△39.8%	—	—
	当社株主帰属中間純利益	23	16	△7	△29.8%	48	33%
■ 産業ビジネス	売上収益	683	553	△129	△19.0%	—	—
	営業利益	31	34	+2	+7.5%	—	—
	当社株主帰属中間純利益	24	26	+3	+10.9%	47	56%
■ 電力・ ユーティリティ	売上収益	401	374	△27	△6.8%	—	—
	営業利益	42	41	△1	△2.4%	—	—
	当社株主帰属中間純利益	26	22	△4	△16.3%	34	64%
■ ホームライフ	売上収益	302	298	△4	△1.4%	—	—
	営業利益	▲0	2	+2	↑	—	—
	当社株主帰属中間純利益	3	2	△1	△40.4%	29	7%

カーライフ事業

	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	主たる増減要因	(億円)	
					25年度 計画	進捗率
売上総利益	250	230	△20	自動車ディーラー事業における新車・中古車販売台数及び台当たり粗利益の減少や石油販売事業における市況悪化に伴う利幅の減少により減益。		
販管費	▲205	▲203	+2			
営業利益	48	29	△19			
当社株主帰属 中間純利益	23	16	△7		48	33%

四半期毎推移（四半期純利益）



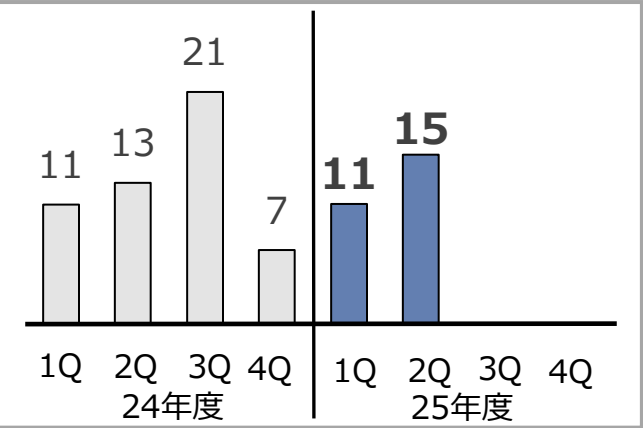
主な関係会社損益	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	販売数量	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減比
エネクスフリート	13	10	△3	ガソリン(千KL)	1,088	1,077	△1%
大阪カーライフグループ (当社持分51.95%)	8	2	△6	軽油(千KL)	1,379	1,389	+1%
				新車(千台)	13	11	△12%
				中古車(千台)	10	9	△13%
CS※数	25年 3月末 1,546	25年 9月末 1,519	△27				

（※）CSとは、カーライフ・ステーションの略であり、当社が提案する複合サービス給油所

産業ビジネス事業

	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	主たる増減要因	(億円)	
					25年度 計画	進捗率
売上総利益	64	66	+2	市況下落に伴うアスファルト事業の在庫影響により減益したものの、市場環境を適切に捉えた需給オペレーションや産業ガス販売事業等が好調に推移したことにより増益。		
販管費	▲31	▲34	△3			
営業利益	31	34	+2			
当社株主帰属 中間純利益	24	26	+3		47	56%

四半期毎推移（四半期純利益）

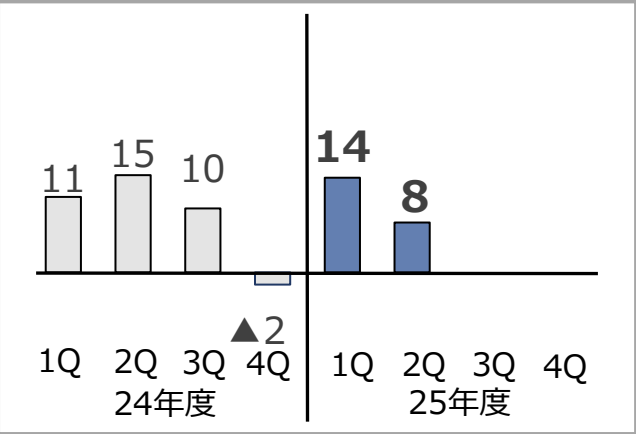


主な関係会社損益	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	販売数量	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減比
伊藤忠工業ガス	4	4	+0	重油(千KL)	452	317	△30%
				アスファルト(千t)	130	135	+4%
				産業用ガス(千t)	33	30	△7%

電力・ユーティリティ事業

	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	主たる増減要因	(億円)	
					25年度 計画	進捗率
売上総利益	66	69	+3	安定的な電力市況により電力販売事業が堅調に推移したものの、前年同期に計上された太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動により減益。		
販管費	▲31	▲31	+0			
営業利益	42	41	△1			
当社株主帰属 中間純利益	26	22	△4		34	64%

四半期毎推移（四半期純利益）



主な関係会社損益

	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減
エネクス電力グループ	6	4	△2
エネクスライフサービス	5	5	+0
東京都市サービス (当社持分66.6%)	7	8	+0
王子・伊藤忠エネクス電力販売 (当社持分60.0%)	2	2	+0

顧客件数（千件）

	25年 3月末	25年 9月末	増減
電力供給件数（全社計）	311	310	△1

販売数量

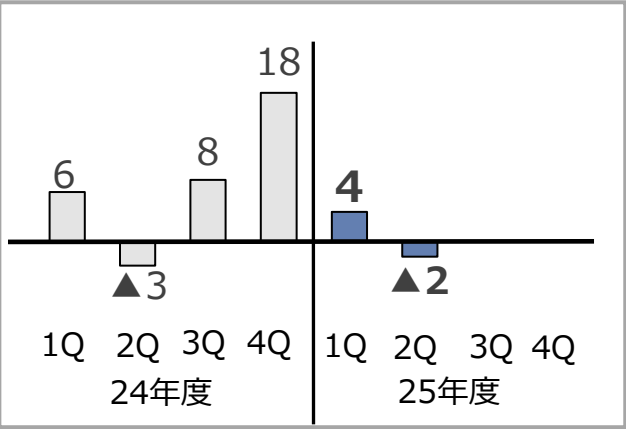
販売数量		24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減比
電力小売（GWh）※		1,124	1,388	+23%
内訳	高圧販売※	593	855	+44%
	低圧販売※	531	532	+0%
熱供給量(TJ)		832	842	+1%

※速報値ベースでの算出、電力小売については、取次数量を含む

ホームライフ事業

	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	主たる増減要因	(億円)	
					25年度 計画	進捗率
売上総利益	78	78	△0	LPガス販売事業における利幅の改善や子会社統合に伴う経費削減効果があるも、持分法適用会社等におけるLPガス輸入価格の下落に伴う在庫影響により減益。		
販管費	▲79	▲77	+2			
営業利益	▲0	2	+2			
持分法損益	6	2	△4			
当社株主帰属 中間純利益	3	2	△1			
					29	7%

四半期毎推移（四半期純利益）



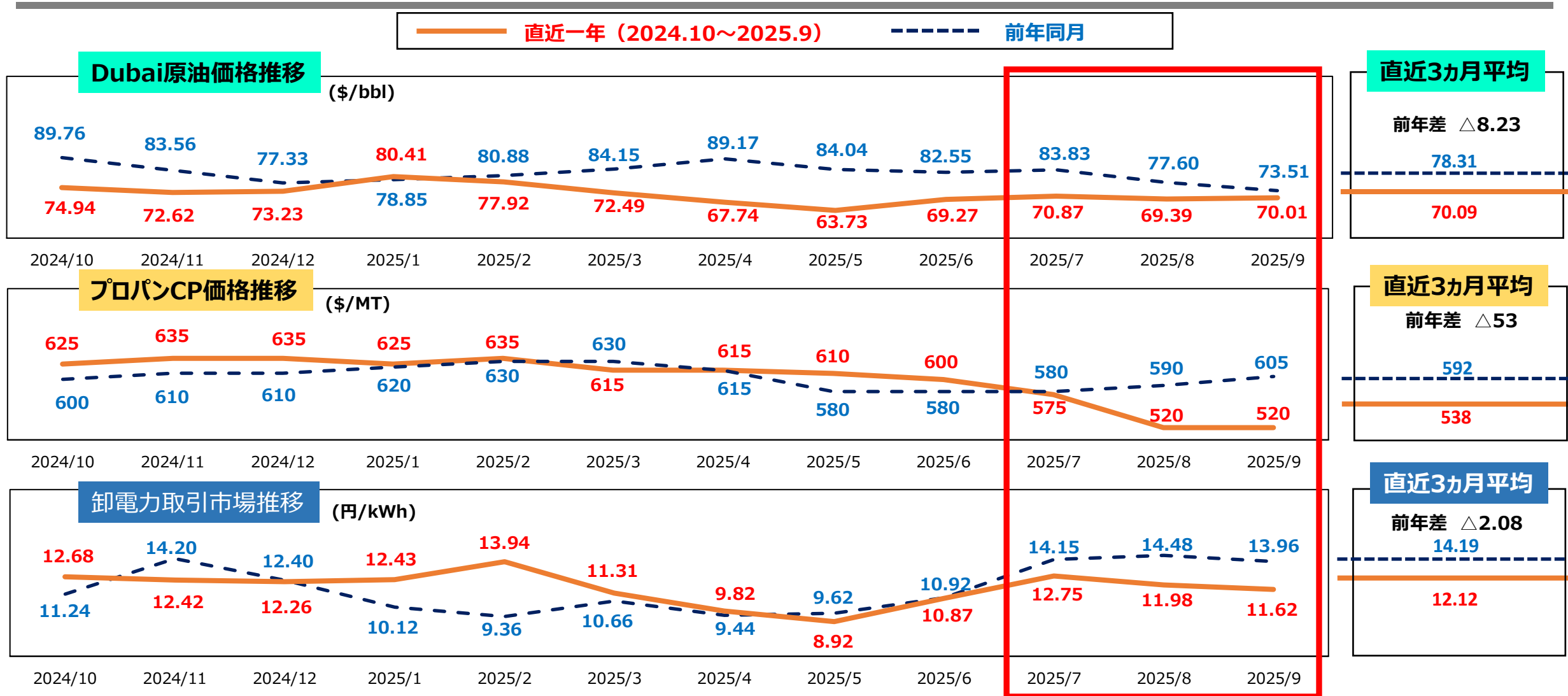
主な関係会社損益	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減	顧客軒数(千軒)	25年 3月末	25年 9月末	増減
伊藤忠エネクス ホームライフ	1	2	+1	LPガス直売軒数	575	573	△2
エコア (当社持分51%)	2	1	△1				
エネアーク (当社持分50%)	2	1	△1	販売数量	24年度 1-2Q実績	25年度 1-2Q実績	増減比
ジャパンガスエナジー (当社持分20%)	4	1	△3	LPガス(千トン)	180	177	△2%



## 2. Appendix

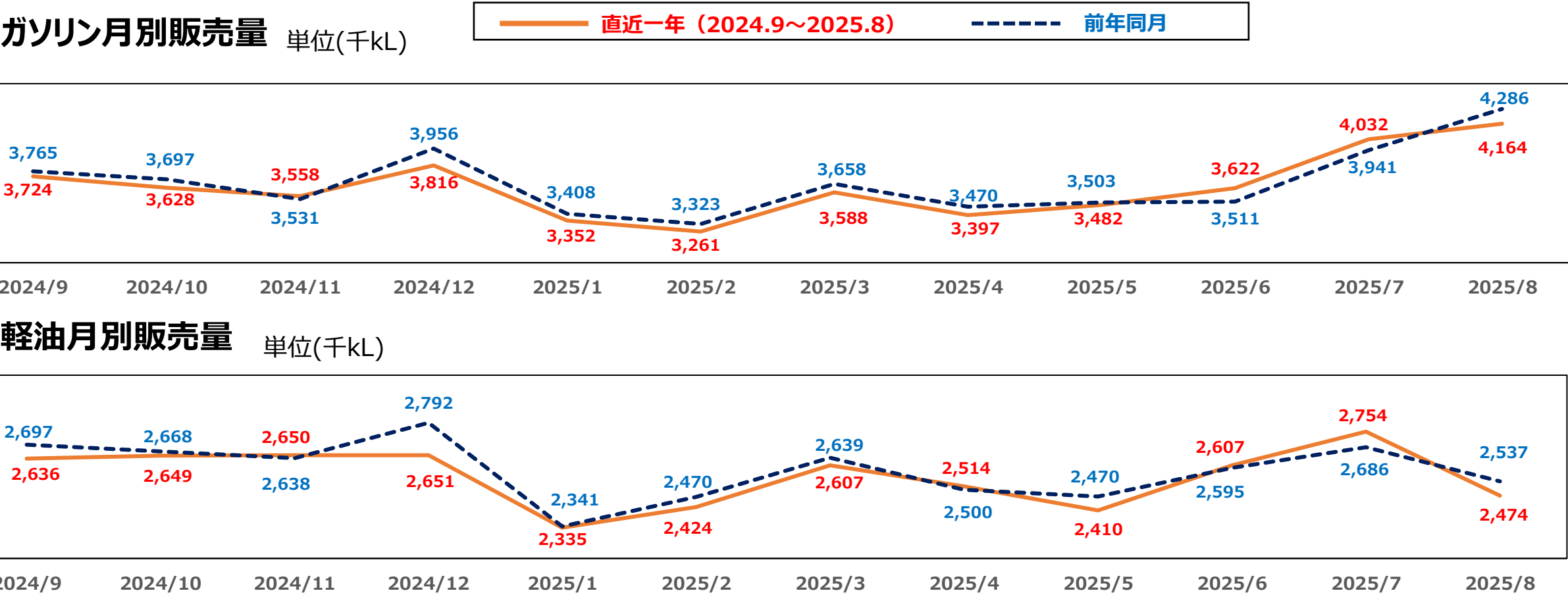
## (参考) 市場動向

直近3カ月のCP価格は大きく下落、電力価格・原油価格は7月をピークに下落傾向



# Appendix

## 【参考】 ガソリン・軽油の国内販売状況(全国統計)



※ 経済産業省の統計資料を基に作成

Appendix

【参考】LPガス月別販売数量(9月～8月 全国統計)

単位(千 t)

	9月			10月			11月			12月			1月			2月		
	2023	2024	増減	2023	2024	増減	2023	2024	増減	2023	2024	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減
家庭・業務用	393	377	△4%	471	494	+5%	595	563	△5%	778	767	△2%	756	793	+5%	743	737	△1%
自動車用	29	29	△1%	28	31	+13%	28	28	+1%	30	29	△1%	27	26	△3%	28	25	△9%
合計	423	406	△4%	498	525	+5%	623	591	△5%	808	796	△2%	783	819	+5%	771	762	△1%

	3月			4月			5月			6月			7月			8月			合計		
	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	前年 年間	直近 年間	増減
家庭・業務用	727	728	+0%	616	616	+0%	515	522	+1%	437	456	+5%	444	425	△4%	364	351	△4%	6,839	6,828	△0%
自動車用	28	28	△1%	27	26	△4%	27	27	△1%	27	28	+2%	32	31	△3%	31	29	△5%	342	338	△1%
合計	755	756	+0%	644	642	△0%	542	549	+1%	464	484	+4%	476	455	△4%	395	381	△4%	7,182	7,167	△0%

※ 日本LPガス協会の統計資料を基に作成

# Appendix

## 【参考】新車／月別販売台数(普通車・小型車、軽自動車)(10月～9月 全国統計)

単位(千台)																		
	10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	2023	2024	増減	2023	2024	増減	2023	2024	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減
普通・小型車	215	231	+8%	225	222	△1%	201	185	△8%	193	217	+12%	203	234	+16%	269	288	+7%
軽自動車	120	106	△11%	119	108	△9%	101	96	△5%	92	112	+21%	96	120	+26%	115	133	+15%
合計	334	338	+1%	344	331	△4%	302	280	△7%	285	328	+15%	298	355	+19%	384	421	+10%

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			合計		
	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	2024	2025	増減	前年 年間	直近 年間	増減
普通・小型車	182	191	+5%	177	178	+1%	211	217	+3%	230	221	△4%	180	160	△11%	240	230	△5%	2,524	2,574	+2%
軽自動車	77	96	+25%	85	92	+8%	101	112	+11%	109	106	△3%	91	89	△2%	126	128	+2%	1,232	1,297	+5%
合計	259	287	+11%	261	269	+3%	312	329	+6%	339	326	△4%	271	249	△8%	366	357	△2%	3,757	3,871	+3%

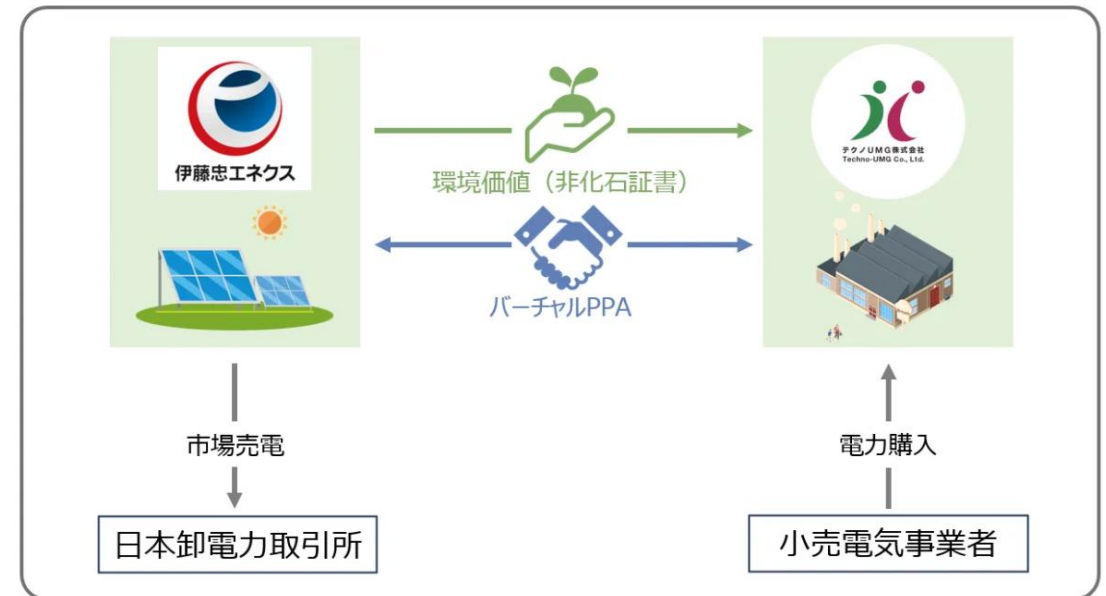
※ 日本自動車販売協会連合会 及び 全国軽自動車協会連合会の統計資料を基に作成

### 関門海運(株)の株式取得



- ・博多港に4隻、関門エリアに2隻、大分港に1隻の燃料油供給船（小型タンカー）を配備する関門海運(株)の株式を取得し子会社化。
- ・九州地区における船舶燃料を担ってきた関門海運(株)の機能やノウハウを活かし、船舶燃料販売事業の更なる拡大を目指す。

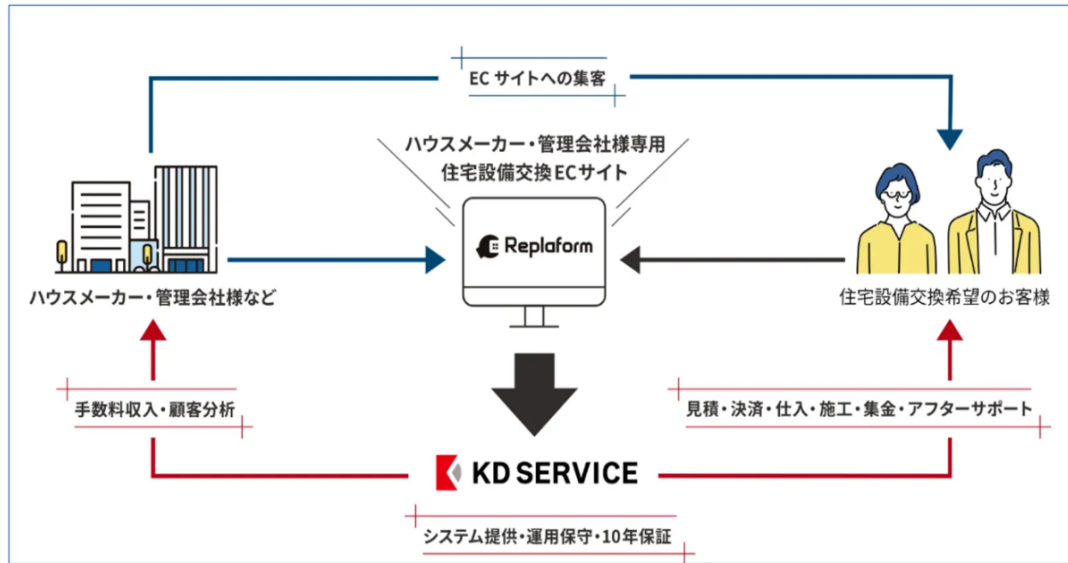
### テクノUMG(株)とバーチャルPPAを締結



- ・当社が中国地方において保有、運営する複数の太陽光発電所を活用した、バーチャルPPAをテクノUMG(株)と締結。
- ・バーチャルPPA（電力購入契約）とは需要家が自社の敷地外に設置された発電所から生み出された再エネの環境価値を調達し購入する契約形態。



### 住宅設備ECプラットフォーム「Replaform」の開始



- ・伊藤忠エネクスホームライフ(株)が資本業務提携を行っている(株)交換できるくと住宅設備ECプラットフォームである「Replaform」を共同開発。
- ・「Replaform」を活用することで商品検索・見積作成・販売決済までをオンライン上にてワンストップで完結することが可能に。

### クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」へLNG燃料を供給



- ・九州電力(株)、日本郵船(株)、伊藤忠エネクス(株)及び西部ガス(株)が設立した合併会社Keys Bunkering West Japan(株)が保有するLNGバンカリング船にてクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」にLNGバンカリング（燃料LNGの供給）を実施。
- ・クルーズ船へのLNGバンカリングは国内初。LNG燃料の供給により、CO<sub>2</sub>の削減とバンカリング事業の発展に貢献する。

問い合わせ先

**IR・サステナビリティ推進室                      担当：森田、山田**  
**【TEL】03-4233-8025    【FAX】03-4533-0100**  
**【E-MAIL】enex\_irpr@itcenex.com**